

(様式①)

事業計画書目次

[経済局 中央と畜場費会計]

1款 2項 1目

(単位：千円)

計画書頁	事業名	令和4年度		令和3年度		増△減(3-2)		新規・拡充
		総額	一財+市債	総額	一財+市債	総額	一財+市債	
15	市場施設改修工事費	45,000	45,000	25,000	25,000	20,000	20,000	
16	本館棟屋上防水等改修工事費	35,000	35,000	45,000	45,000	△ 10,000	△ 10,000	
17	冷凍設備改修工事費	150,000	150,000	150,000	150,000	0	0	
18	空調設備改修工事費	20,000	20,000	15,000	15,000	5,000	5,000	
19	小動物解体ライン改修事業費	20,000	20,000	15,000	15,000	5,000	5,000	
20	守衛所改修工事費	20,000	20,000	0	0	20,000	20,000	○
21	仲卸棟高架水槽等改修工事費	15,000	15,000	0	0	15,000	15,000	○
22	仲卸棟エレベーター改修工事費	4,000	4,000	0	0	4,000	4,000	○
23	本館棟外壁等改修工事費	165,000	165,000	0	0	165,000	165,000	○
24	総合市場ビルボイラー等改修工事費	100,000	100,000	0	0	100,000	100,000	○
-	本館棟高架水槽改修工事費	0	0	150,000	150,000	△ 150,000	△ 150,000	○
	計	574,000	574,000	400,000	400,000	174,000	174,000	

令和 4 年度 事業計画書

事業局課	経済局	食肉市場運営課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号
事業区分	■ 施設等整備費 <input type="checkbox"/> その他				
歳出予算科目	中央と畜場費 会計	1 款	2 項	1 目	
事業名称	市場施設改修工事費				

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	45,000				44,000	1,000
補助事業						0
単独事業						0
令和3年度	25,000				24,000	1,000
増△減	20,000	0	0	0	20,000	0

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度
予算	事業費	25,000	25,000	25,000
	市債+一般財源	25,000	25,000	25,000
決算	事業費	12,837	27,677	24,097
	市債+一般財源	12,837	27,677	24,097

令和5年度	令和6年度	令和7年度
25,000	25,000	25,000
25,000	25,000	25,000

事業概要	経年劣化が顕著となった施設の改修工事の実施							
事業開始年度	平成27年度							
根拠法令・方針決裁等	卸売市場法、横浜市中央卸売市場条例							
事業目的・効果 (必要性)	経年劣化が顕著になった施設の改修を実施し、円滑な施設運営を図る。							
根拠・データ等	市場統計データ							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	単位	目標						
	千円	実績						
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	4月～7月 実施設計 8月～9月 発注手続き 10月～3月 工事							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	市場施設改修	45,000	25,000	20,000	改修範囲の増
細事業合計		45,000	25,000	20,000		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	施設係
	神田 岳	田中 淳一	戸田 剛

令和 4 年度 事業計画書

事業局課	経済局	食肉市場運営課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	1-2-1 3
事業区分	■ 施設等整備費 <input type="checkbox"/> その他					
歳出予算科目	中央と畜場費 会計	1 款	2 項	1 目		
事業名称	本館棟屋上防水等改修工事費					

(単位：千円)

区分	金額	財 源 内 訳				一 般 財 源 等	
		国	県	諸収入		市債	一般財源
令和4年度	35,000					34,000	1,000
補助事業 単独事業							0
令和3年度	45,000					44,000	1,000
増△減	△ 10,000	0	0	0	0	△ 10,000	0

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度
予算	事業費			45,000
	市債+一般財源			45,000
決算	事業費			16,385
	市債+一般財源			16,385

令和5年度	令和6年度	令和7年度
45,000	45,000	45,000
45,000	45,000	45,000

事業概要	経年劣化が顕著となった本館棟屋上防水の改修工事の実施							
事業開始年度	平成26年度							
根拠法令・方針決裁等								
事業目的・効果 (必要性)	本館棟は昭和63年に竣工しており、経年劣化による屋上からの漏水が顕著になっている。本館棟には解体室、荷捌室、電気室等の市場にとって重要な設備があり、漏水は施設運営へ非常に大きな影響を与える。そのため広範囲にわたる漏水箇所を計画的に改修していく必要があることから、改修範囲を工区分けし、平成26年度から順次防水改修を行っている。改修の実施により、重要な設備への漏水が未然に防がれ、施設運営の安定化に寄与することができる。							
根拠・データ等	市場統計データ							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	単位	目標						
	千円	実績						
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	4月～7月 実施設計 8月～9月 発注手続き 10月～3月 工事							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	本館棟屋上防水等改修	35,000	45,000	▲ 10,000	改修範囲の減
	細事業合計	35,000	45,000	▲ 10,000		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	施設係
	神田 岳	田中 淳一	戸田 剛

令和 4 年度 事業計画書

事業局課	経済局	食肉市場運営課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	1-2-1
事業区分	■ 施設等整備費 <input type="checkbox"/> その他					4
歳出予算科目	中央と畜場費 会計	1 款	2 項	1 目		
事業名称	冷凍設備改修工事費					

(単位：千円)

区分	金額	財 源 内 訳			一 般 財 源 等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	150,000				149,000	1,000
補助事業						0
単独事業						0
令和3年度	150,000				149,000	1,000
増△減	0	0	0	0	0	0

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度
予算 事業費	0	0	140,000
市債+一般財源	0	0	140,000
決算 事業費	0	0	139,329
市債+一般財源	0	0	139,329

令和5年度	令和6年度	令和7年度
150,000	150,000	150,000
150,000	150,000	150,000

事業概要	経年劣化が顕著となった冷凍設備の改修工事の実施							
事業開始年度	令和2年度							
根拠法令・方針決裁等	フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律（フロン排出抑制法）							
事業目的・効果 (必要性)	食肉市場には多くの冷凍機が設置されており、耐用年数を超過しながらも、稼働を続けている機器も多い。これらの機器は、経年劣化等で故障頻度が高く、能力の低下も顕著になっており、安定した市場運営のためにも、順次改修する必要がある。また、改修にあたっては、フロン規制によりフロン類以外を冷媒として使用していくことが求められているため、冷媒としてノンフロン・低GWPを使用する機器へ更新することで、オゾン層保護への貢献も期待できる。							
根拠・データ等	市場統計データ							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	単位	目標						
	千円	実績						
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	4月～7月 実施設計 8月～9月 発注手続き 10月～3月 工事							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	冷凍設備改修	150,000	150,000	0	
細事業合計		150,000	150,000	0		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	施設係
	神田 岳	田中 淳一	戸田 剛

令和 4 年度 事業計画書

事業局課	経済局	食肉市場運営課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	1-2-1 5
事業区分	■ 施設等整備費 <input type="checkbox"/> その他					
歳出予算科目	中央と畜場費 会計	1 款	2 項	1 目		
事業名称	空調設備改修工事費					

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳			一 般 財 源 等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	20,000				19,000	1,000
補助事業						0
単独事業	20,000				19,000	1,000
令和3年度	15,000				14,000	1,000
増△減	5,000	0	0	0	5,000	0

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度
予算	事業費	0	0	48,000
	市債+一般財源	0	0	48,000
決算	事業費	0	0	36,299
	市債+一般財源	0	0	36,299

令和5年度	令和6年度	令和7年度
23,000	32,000	27,000
23,000	32,000	27,000

事業概要	経年劣化が顕著となった空調設備の改修工事の実施							
事業開始年度	令和2年度							
根拠法令・方針決裁等	フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律（フロン排出抑制法）							
事業目的・効果 (必要性)	食肉市場には多くの空調設備が設置されており、耐用年数を超過しながらも、稼働を続けている機器も多い。これらの機器は、経年劣化等で故障頻度が高く、能力の低下も顕著になっており、安定した市場運営のためにも、順次改修する必要がある。また、冷媒ガスとしてR22が採用されている空調設備について、フロンガス規制により新冷媒ガスへの転換が求められている。これらの空調設備を更新することで、安定した労働衛生環境の確保とともに、冷媒としてノンフロン・低GWPの機器を採用することで、オゾン層保護への貢献も期待できる。							
根拠・データ等	市場統計データ							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	単位	目標						
	千円	実績						
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	4月～7月 実施設計 8月～9月 発注手続き 10月～3月 工事							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	空調設備改修	20,000	15,000	5,000	
細事業合計		20,000	15,000	5,000		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	施設係
	神田 岳	田中 淳一	戸田 剛

令和 4 年度 事業計画書

事業局課	経済局	食肉市場運営課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号
事業区分	■ 施設等整備費 <input type="checkbox"/> その他				
歳出予算科目	中央と畜場費 会計	1 款	2 項	1 目	
事業名称	小動物解体ライン改修事業費				

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	20,000				0	20,000
補助事業						0
単独事業						0
令和3年度	15,000				0	15,000
増△減	5,000	0	0	0	0	5,000

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度
予算	事業費	0	0	0
	市債+一般財源	0	0	0
決算	事業費	0	0	0
	市債+一般財源	0	0	0

令和5年度	令和6年度	令和7年度
50,000	800,000	1,100,000
50,000	800,000	1,100,000

事業概要	経年劣化が顕著となった小動物解体ラインの改修工事の実施							
事業開始年度	令和3年度							
根拠法令・方針決裁等	卸売市場法、横浜市中央卸売市場条例、食品衛生法							
事業目的・効果 (必要性)	<p>本館棟にある小動物解体ラインは平成16年度に整備されたものであり、耐用年数を過ぎて設備が老朽化しており、トラブルも年々増加している上、交換部品の入手も困難になりつつある。また平成30年度に改正された食品衛生法（令和2年度施行）では、HACCPに沿った衛生管理が求められており、より衛生的な設備・建物が求められている。本事業では、小動物解体ラインの改修を行い、と畜における品質管理、衛生管理、作業の安全性等の向上を図るとともに、小動物解体における省エネ化を行うものである。</p> <p>令和4年度は、基本構想で検討した新たな解体ライン及び内臓処理室のレイアウト、電気設備及び機械設備を図面等で具体化する基本設計を実施する。</p>							
根拠・データ等	市場統計データ							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	単位	目標						
	千円	実績						
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	令和4年度 基本設計 令和5年度 実施設計 令和6・7年度 改修工事							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	小動物解体ライン改修事業	20,000	15,000	5,000	基本設計実施による増
細事業合計		20,000	15,000	5,000		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	施設係
	神田 岳	田中 淳一	栗原 淳子

令和 4 年度 事業計画書

事業局課	経済局	食肉市場運営課	新規拡充	■ 新規 □ 拡充	事業評価書番号
事業区分	■ 施設等整備費 □ その他				
歳出予算科目	中央と畜場費 会計	1 款	2 項	1 目	
事業名称	守衛所改修工事費				

(単位：千円)

区分	金額	財 源 内 訳			一 般 財 源 等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	20,000				19,000	1,000
補助事業						0
単独事業						0
令和3年度	0				0	0
増△減	20,000	0	0	0	19,000	1,000

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度
予算	事業費	0	0	0
	市債＋一般財源	0	0	0
決算	事業費	0	0	0
	市債＋一般財源	0	0	0

令和5年度	令和6年度	令和7年度
0	0	0
0	0	0

事業概要	経年劣化が顕著となった守衛所の改修工事の実施							
事業開始年度	令和4年度							
根拠法令・方針決裁等								
事業目的・効果 (必要性)	守衛所は、竣工より37年が経過して屋上からと思われる雨水の侵入や外壁面の鉄筋露出、雨水配管の損傷による汚損、室内も床面が一部陥没するなど、老朽化が著しく、設置している自動火災報知設備などの重要設備への影響も懸念される。このため、屋上防水、外壁改修、内装補修等の改修を行い、食肉市場における警備・防災面の安全性確保のために24時間常駐する必要がある守衛所としての機能を維持する。							
根拠・データ等	市場統計データ							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	単位	目標						
	千円	実績						
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	4月～7月 実施設計 8月～9月 発注手続き 10月～3月 工事							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	守衛所改修	20,000	0	20,000	新規事業のため
細事業合計			20,000	0	20,000	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	施設係
	神田 岳	田中 淳一	戸田 剛

令和 4 年度 事業計画書

事業局課	経済局	食肉市場運営課	新規拡充	■ 新規 □ 拡充	事業評価書番号
事業区分	■ 施設等整備費 □ その他				
歳出予算科目	中央と畜場費 会計	1 款	2 項	1 目	
事業名称	仲卸棟高架水槽等改修工事費				

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	15,000				14,000	1,000
補助事業						0
単独事業						0
令和3年度	0				0	0
増△減	15,000	0	0	0	14,000	1,000

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度
予算	事業費	0	0	0
	市債+一般財源	0	0	0
決算	事業費	0	0	0
	市債+一般財源	0	0	0

令和5年度	令和6年度	令和7年度
100,000	0	0
100,000	0	0

事業概要	経年劣化が顕著となった仲卸棟高架水槽等の改修工事の実施							
事業開始年度	令和4年度							
根拠法令・方針決裁等	水道法							
事業目的・効果 (必要性)	仲卸棟の上水は、場内に設置された受水槽から揚水ポンプで仲卸棟屋上に設置された高架水槽を経由して棟内各所に供給されている。現在の高架水槽、受水槽、揚水ポンプ等はしゅん工時に設置されたもので、すでに26年以上が経過しており経年劣化が著しく、水槽の漏水やポンプ能力の低下が見られるようになってきている。今後故障等により不具合が生じた場合は仲卸棟で上水を使用することができなくなり、仲卸業者の業務に大きな影響を及ぼす。安定的な市場運営のため、高架水槽、受水槽、揚水ポンプ等の改修を行う。							
根拠・データ等	市場統計データ							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	単位	目標						
	千円	実績						
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	令和4年度 実施設計 令和5年度 工事							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	仲卸棟高架水槽等改修	15,000	0	15,000	新規事業のため
細事業合計			15,000	0	15,000	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	施設係
	神田 岳	田中 淳一	戸田 剛

令和 4 年度 事業計画書

事業局課	経済局	食肉市場運営課	新規拡充	■ 新規 □ 拡充	事業評価書番号
事業区分	■ 施設等整備費 □ その他				
歳出予算科目	中央と畜場費 会計	1 款	2 項	1 目	
事業名称	仲卸棟エレベーター改修工事費				

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源	
令和4年度	4,000				3,000	1,000	
補助事業						0	
単独事業	4,000				3,000	1,000	
令和3年度	0				0	0	
増△減	4,000	0	0	0	3,000	1,000	

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度
予算	事業費	0	0	0
	市債+一般財源	0	0	0
決算	事業費	0	0	0
	市債+一般財源	0	0	0

令和5年度	令和6年度	令和7年度
46,000	0	0
46,000	0	0

事業概要	経年劣化が顕著となった仲卸棟エレベーターの改修工事の実施							
事業開始年度	令和4年度							
根拠法令・方針決裁等	建築基準法							
事業目的・効果 (必要性)	食肉市場仲卸棟エレベーターは設置後27年が経過しており、毎年実施される年次指定検査（建築基準法12条に基づく検査）では、「駆動装置等の耐震対策」等が既存不適格・要是正と指摘されている。不適格事項を是正し、エレベーターの安全運用を確保するために改修を行う。							
根拠・データ等	市場統計データ							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	単位	目標						
	千円	実績						
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	令和4年度 実施設計 令和5年度 工事							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	仲卸棟エレベーター改修	4,000	0	4,000	新規事業のため
細事業合計		4,000	0	4,000		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	施設係
	神田 岳	田中 淳一	戸田 剛

令和 4 年度 事業計画書

事業局課	経済局	食肉市場運営課	新規拡充	■ 新規 □ 拡充	事業評価書番号
事業区分	■ 施設等整備費 □ その他				
歳出予算科目	中央と畜場費 会計	1 款	2 項	1 目	
事業名称	本館棟外壁等改修工事費				

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	165,000				163,000	2,000
補助事業						0
単独事業	165,000				163,000	2,000
令和3年度	0				0	0
増△減	165,000	0	0	0	163,000	2,000

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度
予算	事業費	0	0	0
	市債+一般財源	0	0	0
決算	事業費	0	0	0
	市債+一般財源	0	0	0

令和5年度	令和6年度	令和7年度
0	0	0
0	0	0

事業概要	経年劣化が顕著となった本館棟外壁、同衛生設備等の改修工事の実施							
事業開始年度	令和4年度							
根拠法令・方針決裁等								
事業目的・効果 (必要性)	解体室、荷捌室、電気室等の当市場にとって重要な設備がある本館棟は、外壁におけるコンクリート剥離やクラック、建具からの一部損傷など、建物自体の劣化が目立ってきている。また、本館棟、市場ビル及び仲卸棟の各トイレは設置から25年以上しており、個室ブースの老朽化が顕著になってきている。このため、安定的な市場運営の確保及び衛生面の強化を目的として、本館棟の外壁及び本館棟等の衛生設備の改修を行う。							
根拠・データ等	市場統計データ							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	単位	目標						
	千円	実績						
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	4月～7月 実施設計 8月～9月 発注手続き 10月～3月 工事							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	本館棟外壁等改修	134,000	0	134,000	新規事業のため
	②	本館棟等衛生設備改修	31,000	0	31,000	新規事業のため
細事業合計			165,000	0	165,000	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	施設係
	神田 岳	田中 淳一	戸田 剛

令和 4年度 事業計画書

事業局課	経済局	食肉市場運営課	新規拡充	■ 新規 □ 拡充	事業評価書番号
事業区分	■ 施設等整備費 □ その他				
歳出予算科目	中央と畜場費 会計	1 款	2 項	1 目	
事業名称	総合市場ビルボイラー等改修工事費				

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	100,000				99,000	1,000
補助事業						0
単独事業						0
令和3年度	0				0	0
増△減	100,000	0	0	0	99,000	1,000

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度
予算	事業費	0	0	0
	市債+一般財源	0	0	0
決算	事業費	0	0	0
	市債+一般財源	0	0	0

令和5年度	令和6年度	令和7年度
0	0	0
0	0	0

事業概要	経年劣化が顕著となった総合市場ビルボイラー等の改修工事の実施							
事業開始年度	令和4年度							
根拠法令・方針決裁等	労働安全衛生法、労働安全衛生法施行令、ボイラー及び圧力容器安全規則							
事業目的・効果 (必要性)	総合市場ビル温水ボイラーは設置から25年以上経過しており、劣化による真空漏れにより昇温できない不具合が頻発し、温水の供給ができない状況がたびたび発生している。また、本館棟中2階及び中2階上部に設置されている蒸気配管及び、熱交換器等の衛生設備付帯設備は昭和62年の運用開始から改修等を行っておらず、蒸気の供給切換え弁の動作不良や熱交換器の漏水（部分修繕実施）が発生し、と畜解体時に使用する温水の供給不能が懸念されており、市場運営に支障が発生しかねない状況にある。安定的な市場運営のため、総合市場ビルの温水ボイラー及び本館棟熱交換器（いずれも周辺配管等含む）を改修する。							
根拠・データ等	市場統計データ							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	単位	目標						
	千円	実績						
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	4月～7月 実施設計 8月～9月 発注手続き 10月～3月 工事							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	総合市場ビルボイラー等改修	100,000	0	100,000
	細事業合計	100,000	0	100,000	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	施設係
	神田 岳	田中 淳一	戸田 剛